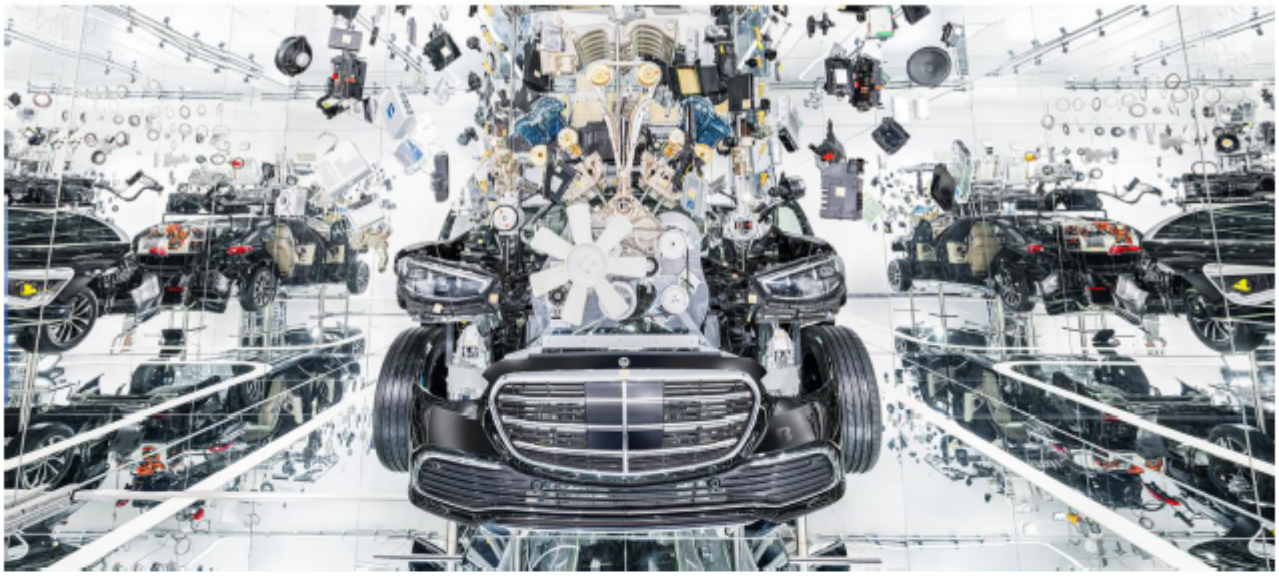
◇視察先のご紹介◇

▼6 月 30 日（月）おおよそ 14：00～　　長安汽車 4S 店

長安汽車は中国第一汽車、東風汽車、上海汽車、奇瑞汽車と共に、中国自動車メーカーの「ビッグ 5」の内の 1 社であります。日本のスズキとマツダと合弁、提携しています。
中国の既存新エネルギー車メーカーについて理解を深め、会議室で今後の発展方向や海外輸出の計画・目標市場について意見交換。さらに、中国国内向け新エネルギー車のアフターサービス（メンテナンス・点検）現場を見学。（約 3 時間食事込み）

▼7 月 1 日（火）おおよそ 9：30～　　北方教育集団

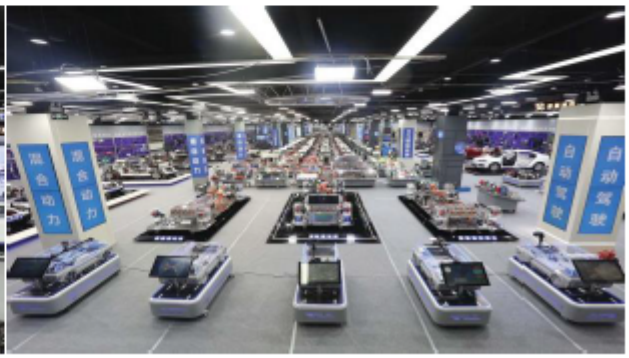
1993 年に設立された自動車専門の職業訓練学校、敷地約 13000 平米、今新エネルギー車対応の教習学校として、国内有数の存在です。構内に、展示ホール、自動車解体パーツ展示、トレーニングブース、オンライン授業ブースなどすべて揃っています。視察には、学校の紹介、解体場、実習場、授業参観などを予定しています。約 2 時間の見学、交流の予定。



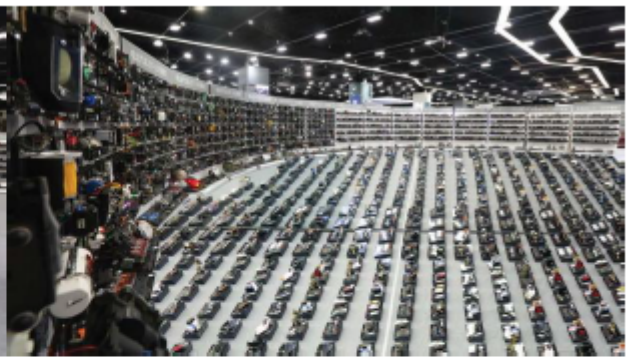
拆车场景展示

培训车间

直播场景



实地培训场地

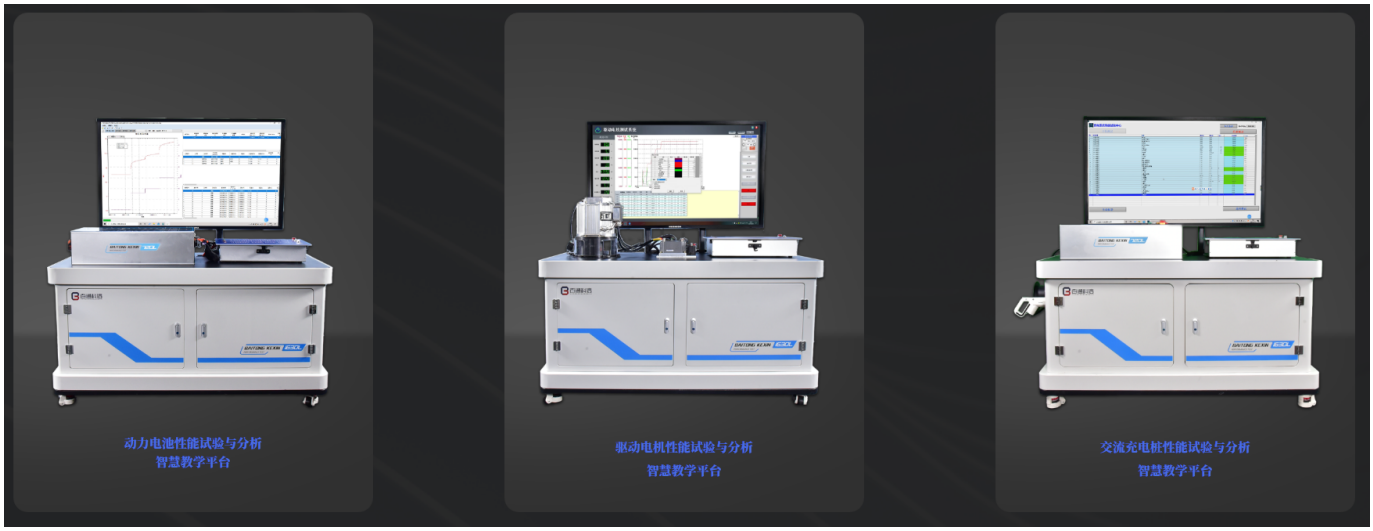


实地培训场地

零部件车间

▼7月1日（火）おおよそ14：00～　　北京百科信機械設備有限公司

2014年に設立した主に、新エネルギー車対応のトレーニング学校、こじんまりとした三階建てのビルに新エネルギー車教習用の作業台は印象的でした。解体展示はないものの、視察に教程紹介、トレーニング場の見学、授業参観などで、約2時間の予定です。



▼7 月 2 日（水）北京からおおよそ 2 時間バス移動

おおよそ 10：30～　　天津 HONESTY 自動車パーツ製造有限公司

2004 年創業、敷地面積 36000 平米、自動車用ウオーターポンプの製造メーカーで、製品の 70%は輸出、2021 年の年間売り上げは 466 万 US ドル、近年アルミホイールの生産ラインも立ち上げました。視察団の来訪に非常に熱心、アルミホイールの生産工程を見学、アルミホイールの設計コンセプトや日本市場向けの品質要求について意見交換 、日本市場進出に向け、展示会へ出展する可能性について協議　（約 3 時間）

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

水ポンプの最終製品

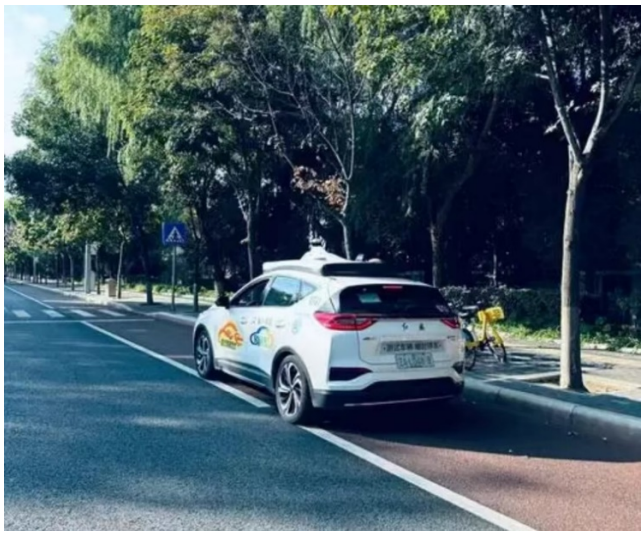
水ポンプの最終製品

▼7 月 2 日（水）天津二軒目のメーカー視察　午後

折衝中、カーエアコンのエアフィルターメーカー（予定）

▼7月2日（水）おおよそ15：00～　　自動運転タクシー体験

北京の指定エリアにて、専用の携帯アプリによる配車、1台に約3人乗り、2～3キロの乗車体験。中国の人工知能（AI）の現状レベルと実際の応用状況について体験、視察します。

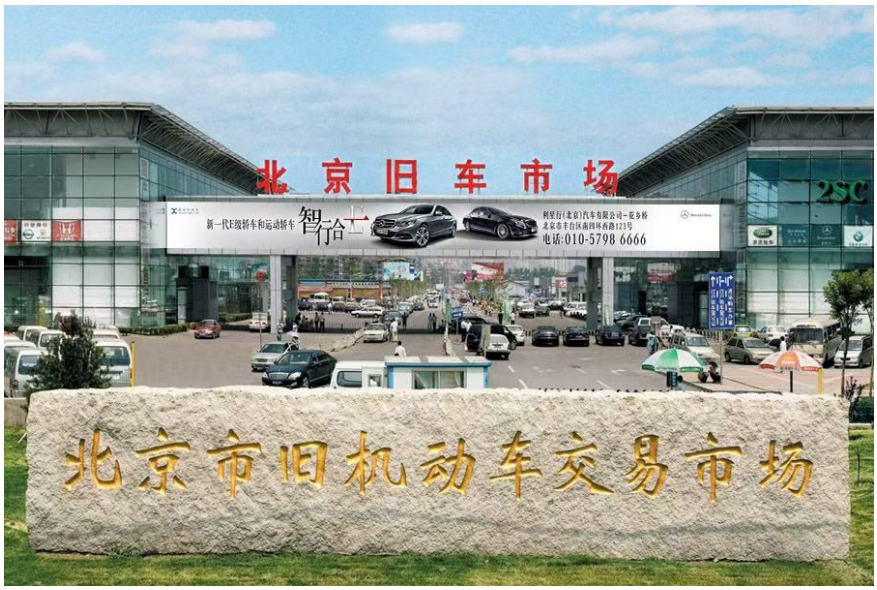


▼7月2日（水）おおよそ16：30～　小米（シャオミ）汽車販売センター

小米（シャオミ）工場の販売センター、有名新エネルギー車メーカーの企業文化、中国市場における新エネルギー車の規模、アフターサービス業者への要求基準やサービス標準の紹介、センターを見学。（約 1 時間）

▼7 月 3 日（木）おおよそ 9：30～　　北京中古車交易市場

1985 年に設立された中古車交易センターですが、1992 年にこの場所に移転、敷地面積約 33 万平米、200 社ほど入居しています。中国の現行自動車保有台数・主流車種、中国消費者の購車嗜好を把握。約 1 時間ほど視察、散策。



▼7 月 3 日（木）おおよそ 11：00～　　北京草橋汽配城

汽配城とは中国に自動車の修理パーツ、アフターパーツなどの卸、小売り業が集積している市場ですが、どこの都市でもこのような市場（集積場）がありました。北京には、今迄 4～5 箇所がありましたが、今ネットビジネスの発達によって、残りはここだけとなりました。

中国のアフターサービス業者の部品調達モデル、一般個人ユーザーの車両購入後のメンテナンス・点検習慣を調査。（約 1 時間）